



2009年2月23日

株式会社ヤマダ電機
インコム・ジャパン株式会社

ヤマダ電機全店にて、iTunes Card (POSA版) の販売を開始

株式会社ヤマダ電機（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：一宮 忠男）は、2009年2月20日（金）より、POSA（POSアクティベーションの略称）技術を採用した、iTunes Cardを全店にて取り扱い開始いたしました。なお、本技術の採用によるiTunes Cardの販売は業界初の試みとなります。

iTunes Cardは、iTunes Storeで音楽やミュージックビデオ、ゲームなどのコンテンツを購入、ダウンロードすることができるプリペイドカードであり、iPodやiPhoneで楽しむことができる商品です。また、iTunes Storeでは、音楽として800万曲以上、その他、聞いて読む本であるオーディオブックやゲーム等の提供も行っております。

ヤマダ電機は従来から本商品を取り扱っておりましたが、これまでのiTunes Cardは金券類としての管理が必要なため、各店での業務負荷が大きく、また在庫として取り扱う必要がございました。

業界のリーダーとして、いち早くこれらの問題を解決するため、米国での成功モデルであるPOSA技術の導入を決定し、効率化を高めることに致しました。そのパートナー企業として米インコム社を採用することとなりました。

今後ヤマダ電機で販売されるiTunes Cardは、このインコム社POSA技術により、プリペイドカード類を無在庫で、かつ現品を陳列して販売することが可能となります。レジで売り上げが確定するまで、商品は無価値な状態であり、売り上げが成立したと同時にカードに価値が付与されます。販売が成立するまでは無価値であることから在庫管理が不要となり、金券類でありながら紛失等を意識する必要がなく、現品での積極的な展示販売ができるようになります。また、陳列販売による商品の訴求力アップのみならず、今まで手間がかかっていたプリペイドカード類の金券管理作業も不要となるとともにレジでのお客様対応時間の大幅な削減にもなります。

2008年12月よりLAB112店舗にて試験的にPOSA技術のiTunes Card販売を導入して参りましたが、売上においては各店舗当たりの同年前月比から3倍近い伸びを達成しており、2009年2月20日より全店への拡大を決定致しました。

ヤマダ電機は業界のリーダーたる企業として成長が望まれる分野への投資を引き続き行っています。その一貫として、このPOSA技術をベースとした製品の拡大も新たなマーケットの1つとして検討しております。

以上

備考：

インコム社 - Interactive Communications International, Inc. 本社：ジョージア州

インコム社日本法人 - インコム・ジャパン株式会社

アップル社 - 米アップルコンピュータ社・米国Apple Inc. 本社：カリフォルニア州

iPod及びiTunesは米国及びその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です。

問い合わせ先

株式会社ヤマダ電機 広報部 - 027-345-8947 ymd.syuza@yamada-denki.jp

インコム・ジャパン株式会社 - 03-5716-9190 incomm-japan@incomm.com